

循環病態制御内科学分野

A 欧文

A-a

1. Nakajima T, Kurano M, Hasegawa T, Takano H, Iida H, Yasuda T, Fukuda T, Madarame H, Uno K, Meguro K, Shiga T, Sagara M, Nagata T, Maemura K, Hirata Y, Yamasoba T, Nagai R: Pentraxin3 and high-sensitive C-reactive protein are independent inflammatory markers released during high-intensity exercise. *Eur J Appl Physiol* 110:905-913,2010(IF:2.047)
2. Suzuki J, Ogawa M, Tamura N, Maejima Y, Takayama K, Maemura K, Honda K, Hirata Y, Nagai R, Isobe M: A critical role of sympathetic nerve regulation for the treatment of impaired daily rhythm in hypertensive Dahl rats. *Hypertens Res* 33:1060-1065,2010(IF:2.426)
3. del Puerto R, Nishizawa JE, Kikuchi M, Iihoshi N, Roca Y, Avilas C, Gianella A, Lora J, Velarde FU, Renjel LA, Miura S, Higo H, Komiya N, Maemura K, Hirayama K: Lineage analysis of circulating *Trypanosoma cruzi* parasites and their association with clinical forms of Chagas disease in Bolivia. *PLoS Negl Trop Dis* 4:e687, 2010(IF:4.693)
4. Tsuneto A, Hida A, Sera N, Imaizumi M, Ichimaru S, Nakashima E, Seto S, Maemura K, Akahoshi M : Fatty liver incidence and predictive variables. *Hypertens Res* 33:638-643,2010(IF:2.426)
5. Son BK, Akishita M, Iijima K, Ogawa S, Maemura K, Yu J, Takeyama K, Kato S, Eto M, Ouchi Y: Androgen receptor-dependent transactivation of growth arrest-specific gene 6 mediates inhibitory effects of testosterone on vascular calcification. *J Biol Chem* 285:7537-7544,2010(IF:5.328)
6. Muroya T, Ikeda S, Yamasa T, Koga S, Kawahara E, Togami K, Mizuta Y, Kohno S: High dose immune globulin therapy ameliorates peripartum cardiomyopathy with elevated serum antibody titer to influenza virus: case report of two patients. *Med Sci Monitor* 16: CS11-14, 2010(IF:1.543)

A-b

1. Takeda N, Maemura K: Cardiovascular disease, chronopharmacotherapy, and the molecular clock. *Adv Drug Deliv Rev* 62: 956-966,2010 (IF:11.957)
2. Takeda N, Maemura K: Circadian clock and vascular disease. *Hypertens Res* 33:645-651,2010(IF:2.426)
3. Maemura K: Role of endostatin in cardiovascular remodeling. *Circ J* 74:45-46,2010(IF:2.692)
4. Koga S, Ikeda S, Yasunaga T, Nakata T, Maemura K: Plasma Pentraxin 3 is associated with Thin-cap Fibroatheroma and Positive Remodeling in Coronary Arteries Determined by Optical Coherence Tomography and Intravascular Ultrasound. *J Am Coll Cardiol* 56: B80,2010 (IF:12.640)
5. Koga S, Ikeda S, Sato D, Nakata T, Yasunaga T, Maemura K: Plasma Pentraxin 3 is Associated with Presence of Thincap Fibroatheroma in Coronary Culprit Lesion Determined by Optical Coherence Tomography. *Circulation* 122: A12206,2010(IF: 14.816)

B 邦文

B-a

1. 佐藤大輔, 江石清行, 橋詰浩二, 押富 隆, 谷口真一郎, 三浦 崇, 橋本 亘, 尾立朋大, 松隈誠司, 久富一輝, 瀬戸信二, 前村浩二: 冠動脈バイパス術後2ヶ月目から右心不全症状を呈したが, 心膜の肥厚・石灰化を伴わず収縮性心膜炎として加療するまでに時間を要した1例. *心臓* 42: 535-540, 2010

B-b

1. 小宮憲洋, 前村浩二:【特集:危険な不整脈・みきわめ方と正しい対応】徐脈性不整脈 洞徐脈・洞停止. *臨床と研究* 87:52-55, 2010
2. 倉林正彦, 前村浩二, 佐田政隆, Brian Tomlinson, 山下静也, 江頭健輔:脳・心血管イベント抑制を目指したリスク管理 コレステロール吸収阻害剤の臨床的意義. *Medical Tribune* 43: 42-43, 2010
3. 倉林正彦, 山下静也, 前村浩二, 江頭健輔, 佐田政隆, Brian Tomlinson: コレステロール吸収阻害がもたらす臨床的ベネフィットを検証する. *Nikkei Medical* 509: 143-145, 2010
4. 前村浩二:【特集:血管機能評価法の現状と展望】序文. *循環器内科* 67:359-360,2010
5. 倉林正彦, 山下静也, 前村浩二, 江頭健輔, 佐田政隆, Brian Tomlinson:【特別企画:Brand-new concept of cholesterol lowering】コレステロール吸収阻害がもたらす臨床的ベネフィットを検証する. *Medical Tribune*43:62-63, 2010
6. 前村浩二:循環器領域における時間生物学. *心電図* 30:43-52, 2010
7. 前村浩二:虚血性心疾患 プライマリケアは内科医が担う. *medicina* 47:1525, 2010
8. 前村浩二:虚血性心疾患診療の最近の動向. *medicina* 47:1526-1528, 2010

9. 小出優史, 前村浩二: 虚血性心疾患の病歴と症候. medicina 47:1538-1541, 2010
10. 前村浩二, 伊刈裕二, 水野健彦, 假屋太郎: 【今月の主題座談会】虚血性心疾患診療における内科医と循環器専門医の連携. medicina 47:1648-1660, 2010.
11. 前村浩二, 志賀太郎: 【特集: ゲノム解析で見つかった Protein Marker の意義 PTX3 は新たな炎症マーカーとして認知されるか】Pentraxin family の中での PTX3 の位置づけ. 生物試料分析 33:313-320, 2010
12. 芦澤直人, 前村浩二: 循環器疾患研究を支えた人々 橋場邦武. CARDIAC PRACTICE 21: 414-415, 2010
13. 武田憲彦, 前村浩二: 【特集: 生体リズム研究の最近の進歩】心血管系を調節する時計機構 時計機構に関連する HIF 遺伝子の役割. 循環器内科 68:482-488, 2010
14. 武田憲彦, 前村浩二: アンチエイジングのバイオロジー 老化と時計遺伝子. アンチ・エイジング医学 6:84-88, 2010
15. 前村浩二: BNP と NT-proBNP の差異と検査値の読み方. 日本医事新報 4521 ; 76-77, 2010
16. 古賀聖士, 池田聡司, 前村浩二: 【特集: 透析患者の心臓 - 心臓病による死亡を減らすために】心不全と肺循環. 臨床透析 26: 35-40, 2010
17. 芦澤直人, 小出優史: 【特集: 研究室紹介】長崎大学 循環病態制御内科学. 血圧 17:898-899, 2010

B-c

1. 前村浩二: Novel Molecular and Cellular Therapeutic Advances for Heart Disease AHA Highlights 2009, 協和企画, 東京, 88-90, 2010
2. 古賀聖士, 池田聡司, 前村浩二: 第4章管理・治療 管理・治療の進め方.(永井良三(編):最新医学 別冊 新しい診断と治療の ABC 69 , 最新医学社, 大阪, 130-135 所収) 2010

学会発表数

A - a	A - b		B - a	B - b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	1	8	2	3	24

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
前村浩二・教授	評議員、指導医	日本内科学会
前村浩二・教授	評議員、九州地方幹事、広報委員会、循環器専門医編集委員会	日本循環器学会
前村浩二・教授	理事	日本血管生物医学会
前村浩二・教授	評議員	日本心臓病学会
前村浩二・教授	評議員、指導医	日本高血圧学会
前村浩二・教授	評議員	日本動脈硬化学会
前村浩二・教授	評議員	日本脈管学会
前村浩二・教授	評議員	日本臨床分子医学会
前村浩二・教授	評議員	日本時間生物学会
前村浩二・教授	評議員	日本心脈管作動物質学会
前村浩二・教授	評議員	日本抗加齢医学会
前村浩二・教授	編集委員	Circulation Journal
前村浩二・教授	編集委員	International Heart Journal
前村浩二・教授	編集委員	時間生物学
前村浩二・教授	編集委員	循環器専門医
前村浩二・教授	編集委員	内科系医学誌・medicina

前村浩二・教授	編集委員	Cardiovascular Frontier
前村浩二・教授	臨床研究部顧問	(財)放射線影響研究所
前村浩二・教授	研究委員	(財)日本心臓血圧研究振興会
前村浩二・教授	特定疾患対策協議会審査部会委員	長崎県
芦澤直人 ・准教授	評議員	日本心血管内分泌代謝学会
芦澤直人 ・准教授	評議員	日本循環器学会九州支部
芦澤直人 ・准教授	正会員代表	日本循環器学会
芦澤直人 ・准教授	評議員	日本心臓病学会
芦澤直人 ・准教授	正会員・指導医	日本高血圧学会
芦澤直人 ・准教授	長崎市社会福祉審議会委員	長崎市
芦澤直人 ・准教授	学医	長崎総合科学大学
池田聡司・講師	日本老年医学会九州地方会 評議員	日本老年医学会
小出優史・講師	正会員代表	日本循環器学会
小出優史・講師	九州支部評議員	日本循環器学会
小出優史・講師	長崎市夜間急患センター運営委員	長崎市

競争的研究資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
前村浩二・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 循環器疾患への時間治療の開発
前村浩二・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 「弾性線維性仮性黄色腫診断基準作成」
前村浩二・教授	文部科学省	分担	都市エリア産学官連携促進事業(発展型) - 光学的非侵襲型血糖値計の開発 -
前村浩二・教授	文部科学省	分担	新学術領域研究 心臓イオンチャネルの遺伝子異常と機能破綻の分子基盤
池田聡司・講師	日本学術振興会	代表	基礎研究(C) グルタチオン化蛋白を用いた新規酸化ストレスマーカーの開発とその有用性の検討
古賀聖士・助教	財団法人 地域医学研究基金	代表	血漿 pentraxin 3 値は冠動脈不安定プラークの存在を反映する : optical coherence tomography を用いた検討

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
前村浩二・教授	METHODS OF MODULATING OF ANGIOGENESIS		2002年 5月28日	US patent 6,395,548 B1

その他

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
前村浩二・教授	医学講座 慢性心不全の 外来フォロー	ラジオ日経	2010年 3月11日 放送	慢性心不全の外来管理のコツを一般医 向けに解説した内容である。
前村浩二・教授	九州 11 大学 循環器内科 の連携 心臓突然死への 対策： 救うのも救われる のもあなたです	読売新聞	2010年 3月22日	九州における循環器救急医療の現状、救 急蘇生法の啓蒙活動について一般向け に解説した内容である。
前村浩二・教授	「週間健康マガジン」 心筋梗塞はどのような病 気？	テレビ長崎	2010年 11月5日 放送	心筋梗塞はどのような病気かについて 一般向けに解説した内容である。
前村浩二・教授	「週間健康マガジン」 心筋梗塞の予防法	テレビ長崎	2010年 11月12日 放送	心筋梗塞の予防法について一般向けに 解説した内容である。
前村浩二・教授	あなたの血管は健康です か？動脈硬化と生活習慣 病の密接な関係。	朝日新聞	2010年 12月10日	動脈硬化の成り立ちとその予防法を一 般向けに解説した内容である
小出優史・講師	「週刊健康マガジン」 心筋梗塞の治療・急性期 治療	テレビ長崎	2010年 11月19日 放送	心筋梗塞の急性期治療について解説し た内容である。
小出優史・講師	「週刊健康マガジン」 心筋梗塞の治療・慢性期 治療	テレビ長崎	2010年 11月26日 放送	心筋梗塞の慢性期治療について解説し た内容である。
古賀聖士・助教	狭心症・心筋梗塞の早期 発見のために～こういう 症状は危険信号！	西日本新聞	2010年 7月20日	狭心症・心筋梗塞を一般向けに解説した 内容である。

非常勤講師

氏名・職	職名（担当科目）	関係機関名
小出優史・講師	非常勤講師（循環器病学）	長崎市医師会看護専門学校
小宮憲洋・講師	非常勤講師（循環器病学）	長崎市医師会看護専門学校